

信和株式会社

証券コード 3447

成長戦略と株主還元

日経・東証IRフェア2026 ミニ会社説明会

2026年8月28日～8月29日

SHINWA

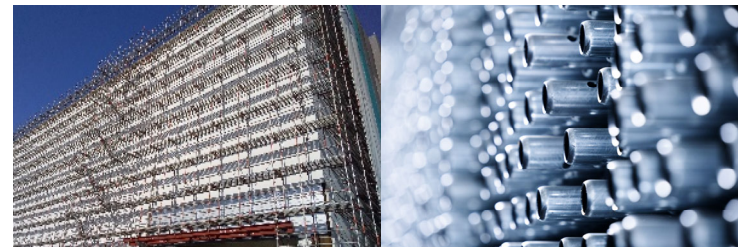
信和株式会社

最初にお伝えしたいポイント

SHINWA

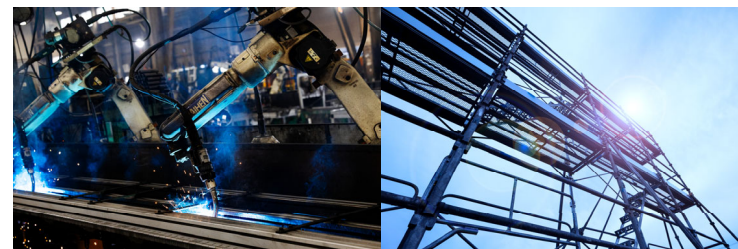
01 社会インフラを支える足場の大手メーカー

戸建住宅から高層マンション、橋梁、競技場まで幅広い現場に対応



02 構造改革とM&Aで収益基盤を再構築

製造・加工・レンタル・施工まで、バリューチェーンを強化



03 成長目標と株主還元を明確化

2031年3月期 売上収益350億円、営業利益35億円以上を目指す

売上収益

350億円



営業利益

35億円以上



企業概要

SHINWA

基本情報

商 号	信和株式会社
本 社	岐阜県海津市平田町仏師川30-7
代 表 者	代表取締役社長 鬼頭 和也
創 業	1977年9月
資 本 金	153百万円
従 業 員 数	543名（2026年3月末現在）グループ全体
証 券 コード	3447（東証スタンダード、名証プレミア）

沿革

1977	信和商店として事業を開始
1978	仮設資材「ジャッキベース」の製造販売を開始
1988	「シンワキャッチャー」を開発、システム足場市場に進出
2003	物流機器部門を設立
2018	東京証券取引所・名古屋証券取引所に株式を上場
2024	大手足場施工会社であるヤグミグループの株式取得
2025	アルミ加工会社である株式会社凰金属工業の株式取得 型枠土木工事会社である海津建設株式会社の株式取得

パーパス

いのちを守り、
未来を支える



会社紹介

SHINWA

岐阜県海津市を拠点に、社会インフラを支える製品を提供



仮設資材部門

● 事業内容

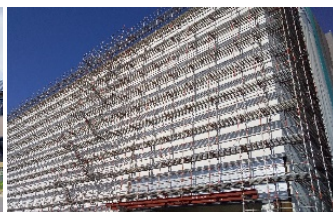
- ・建設現場などで使用される仮設資材の製造・販売・レンタル
- ・仮設資材(主に足場)の施工サービス

● 特長

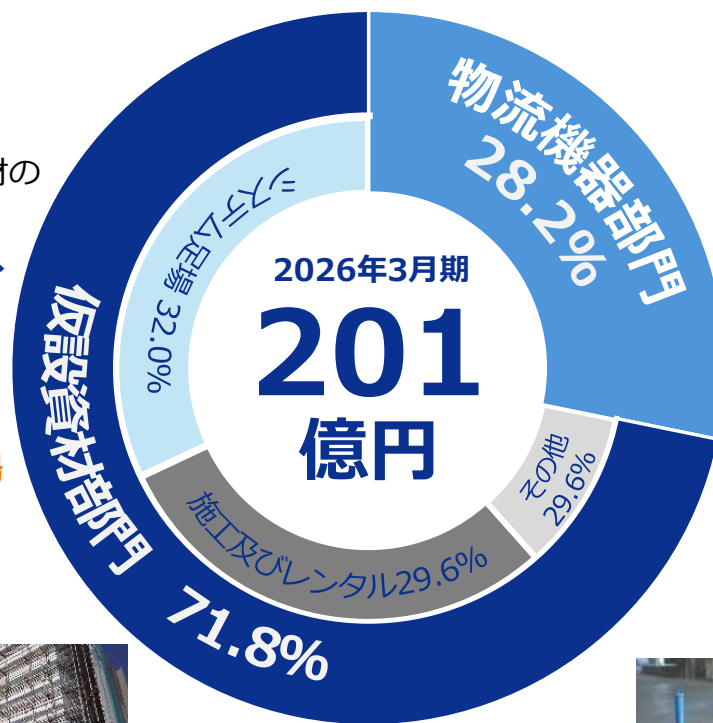
- ・システム足場業界の**大手メーカー**
- ・国内自社工場による**高品質な足場**
- ・低層から超高層建築物まで対応可能



住宅工事



マンション工事



物流機器部門

● 事業内容

- ・搬送等に使用される物流機器の製造・販売
- ・工場・倉庫・建設現場等での物品の保管用機器の製造・販売

● 特長

- ・提案・設計・製造・設置・メンテナンスまで**一貫したサービスを提供**
- ・幅広い業種に様々な物流機器製品の**納入実績**



自動車メーカー
向けパレット



液体搬送用バルク
コンテナケージ

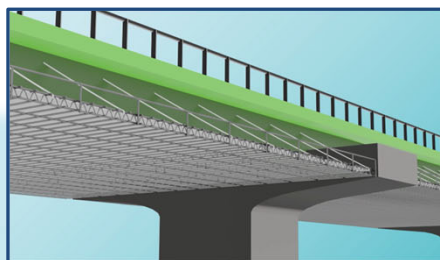


大規模倉庫用ラック

仮設資材事業：戸建てから超高層、インフラまであらゆる現場に対応

SHINWA

橋梁



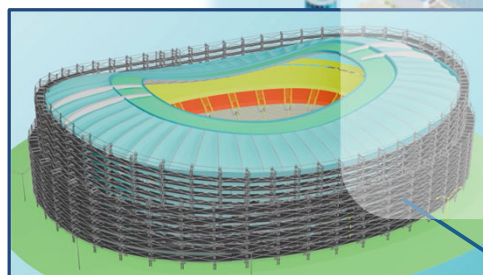
高層マンション



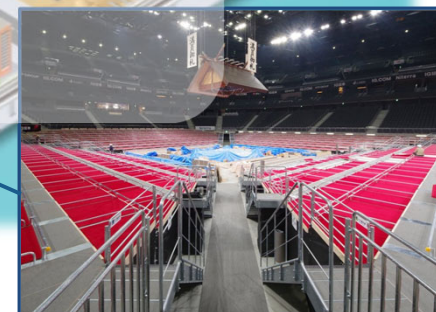
戸建住宅



競技場



システム足場
業界大手メーカー



大相撲升席

従来業種への深耕と、技術・ノウハウを生かして新分野への進出を図る

01



既存業種の深耕

自動車・化学・電機・農水産など
幅広い顧客基盤を深耕

02



省人化ニーズ

AGVなど、倉庫・工場の
省人化分野へ対応

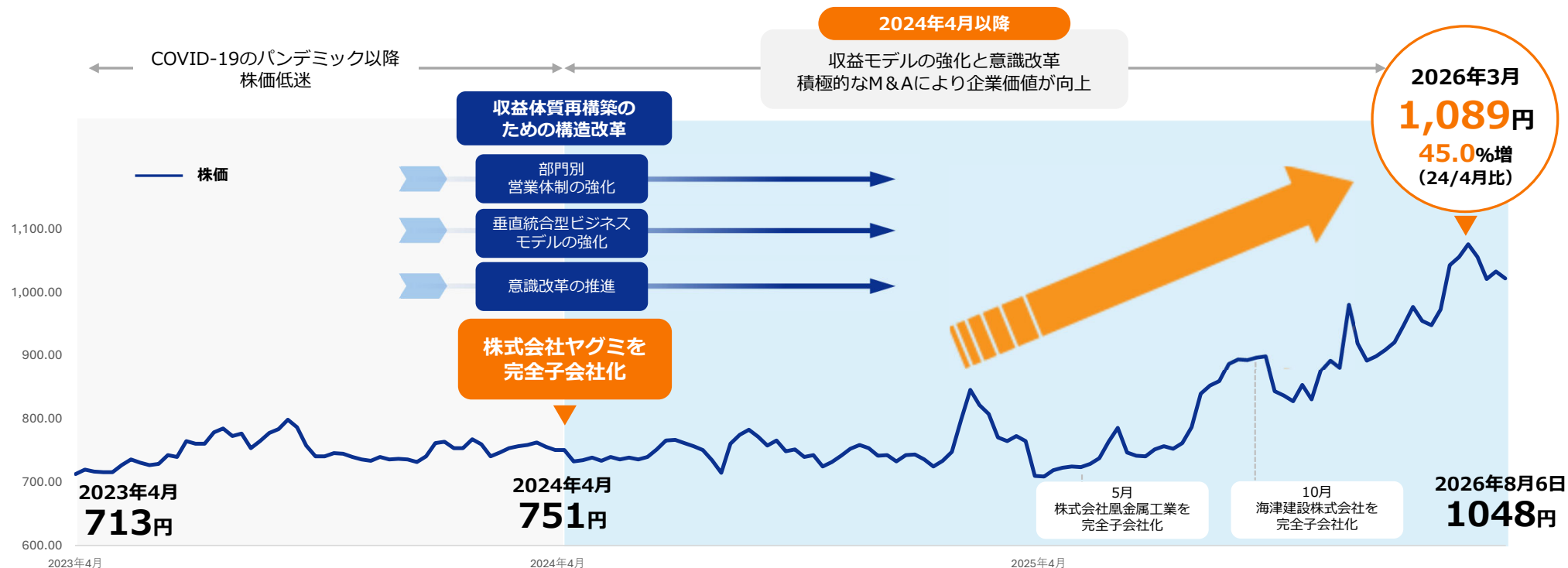
03



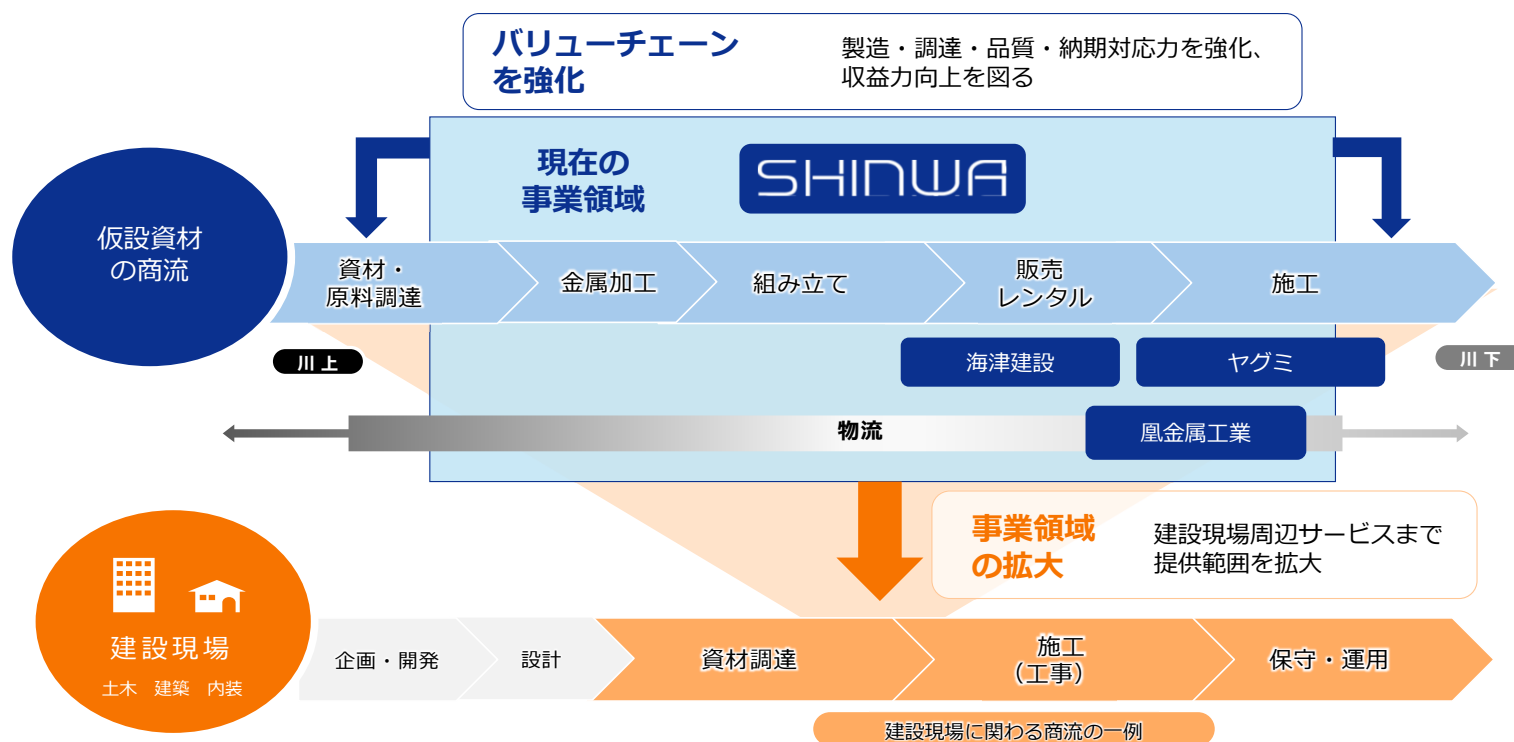
海外・新領域

海外納入実績を活かし、
特殊用途にも挑戦

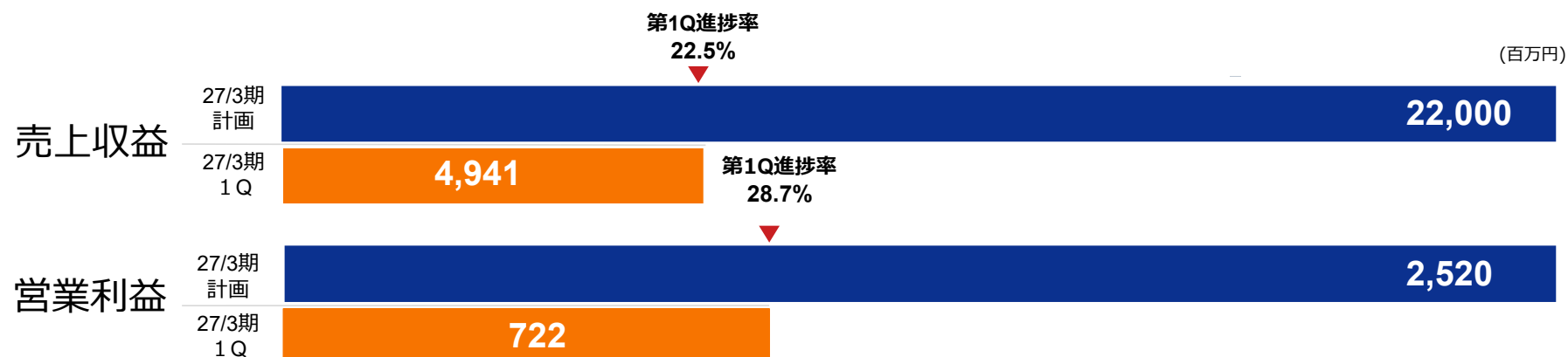
COVID-19以降の低迷期を経て2024年4月以降は 構造改革とM&Aにより収益基盤を再構築



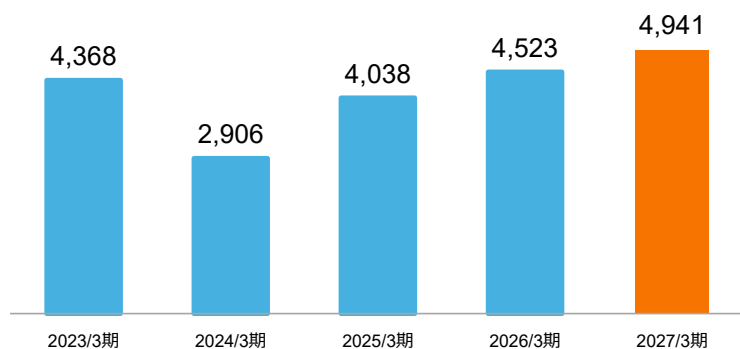
現在の事業領域における 垂直統合型ビジネスモデルの構築 「建設現場」をキーワードにした新事業構築 に注力



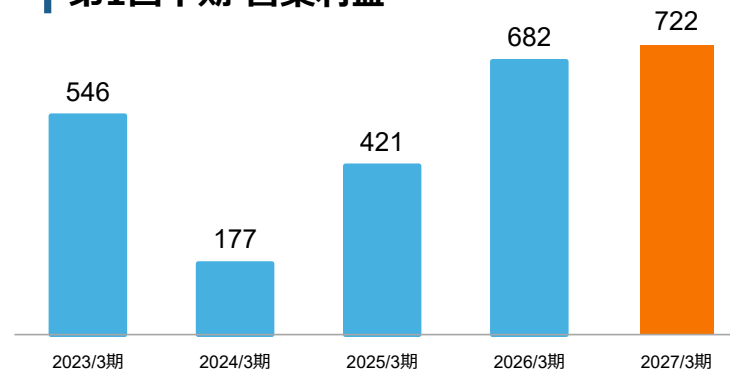
第一四半期として売上収益・利益ともに上場来最高



第1四半期 売上収益



第1四半期 営業利益



既存事業の深化と新たな収益基盤の確立を通じて、
持続的な利益成長と企業価値向上を目指す

2025/3期

2026/3期

2031/3期

2032/3期～

新中期経営計画 (2027/3期-2031/3期)

次期以降

中期経営計画

持続的な成長を目指し、
企業価値の増大を目指す

売上収益

営業利益率

700億円

10.0%

(非オーガニック含む)

さらなる深化と新領域への挑戦

将来の成長に向けた基盤構築を目指す

2031/3 定量目標

売上収益

350億円

営業利益

35億円以上

ROE

12%以上

※新規部門は
中期経営計画定量
目標には含まず

前中期経営計画
(2022/3期-2026/3期)

事業環境の変化により
前倒しで目標達成

新中期経営計画の定量目標

SHINWA

定量目標（全社）※1

（単位：百万円）

26/3期（実績）

27/3期（予想）

31/3期（計画）

売上収益	20,138	22,000	35,000
営業利益	2,271※2	2,520	3,500以上 ※下限想定
営業利益率（%）	11.3※2	11.5	10.0%以上 ※下限想定
ROE（%）	9.1※2	-	12%以上
PBR目標	1.0倍以上		

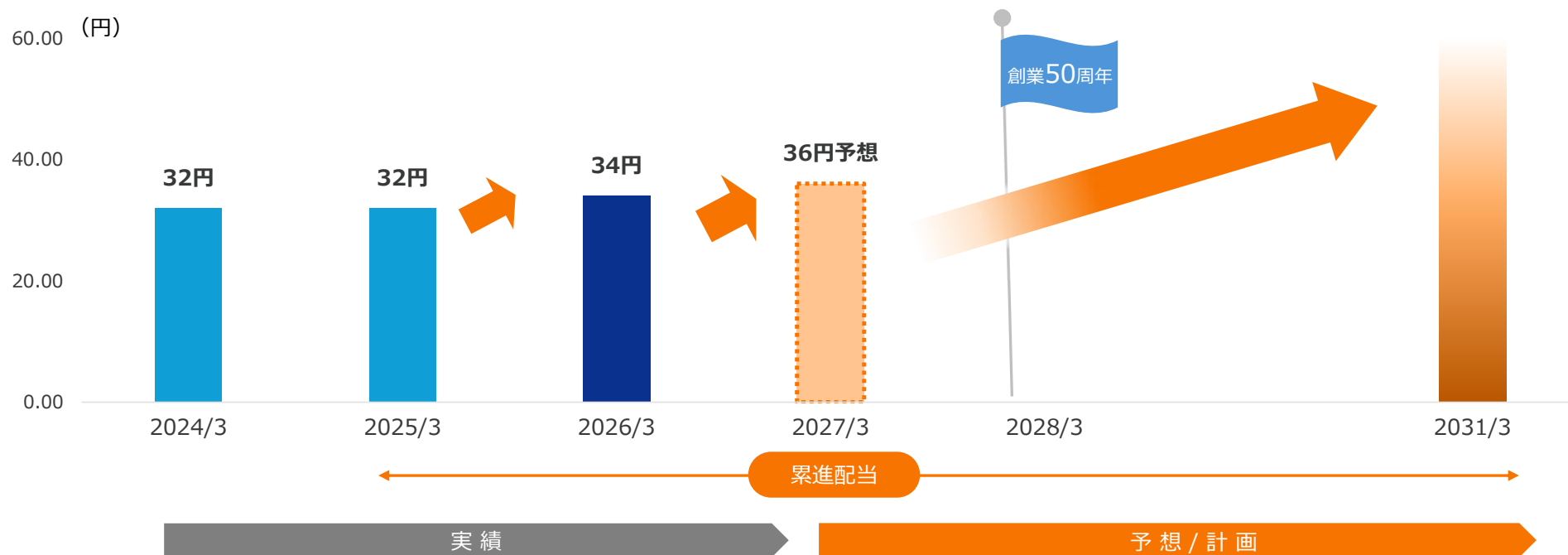
※1：新規領域は定量目標には含まず

※2：2026年3月期は、M&A取得差益等の一過性要因を計上しているため、一過性要因の影響を除いた数値を記載しております。

基本方針

前年を下回らない**累進配当**を継続的に実施

年間配当金32円を下限とする



信和プレミアム優待倶楽部

● 1000株以上保有する株主様に優待ポイントを進呈

(毎年9月末日の株主名簿に1,000株以上保有する株主として記載された方)

● 5000種類以上の優待商品及び電子マネーから選択可能

● 長期保有特典あり

(2023年以降、9月末日の株主名簿に、同一株主番号で連続2回以上かつ継続して1,000株以上保有の株主として記載された方)



(1P≒1円)

保有株式数	進呈ポイント数			
	初年度ポイント	長期保有特典		
		1年以上3年未満継続保有ポイント	3年以上5年未満継続保有ポイント	5年以上継続保有ポイント
1,000～1,499	5,000	5,500	同左	同左
1,500～1,999	15,000	16,500	同左	同左
2,000～2,499	22,000	24,000	同左	同左
2,500～2,999	28,000	31,000	35,000	40,000
3,000以上	35,000	40,000	45,000	50,000

本日のまとめ

2031年3月期 長期ビジョン

売上収益

350
億円

営業利益

35
億円以上

ROE

12
%以上

01 社会インフラを支える強固な事業基盤

02 構造改革・M&A・新領域への挑戦による利益成長

03 累進配当と株主優待による継続的な株主還元

SHINWA
信和株式会社

注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来に関するものであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等は本資料の見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

岐阜県海津市平田町仏師川30-7

部署 / 経営企画部

T E L / 0584-66-4436

E-mail / ir@shinwa-jp.com